

# 始良・伊佐地域 感染症情報

## 2019年第22週報 (5月27日~6月2日)

発行：始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部 発行日：令和元年6月5日

【お問合せ先】鹿児島県始良保健所 TEL (0995) 44-7956 / FAX (0995) 44-7969

感染症情報は、始良・伊佐地域振興局ホームページに掲載しています！

### 注目の感染症： 手足口病の患者が増えています！

百日咳の患者届出が続いています！ 感染拡大防止のため、咳エチケット、早期治療が必要です。

#### ★ 全数把握疾患の報告数 ※ [ ] 内は本年累積患者報告数

種別	大口保健所管内	始良保健所管内	鹿児島県（速報値） ※修正される可能性があります。
一類感染症			
二類感染症			結核13 [153]
三類感染症			腸管出血性大腸菌感染症1 [11]
四類感染症			
五類感染症		百日咳2 [31]	ウイルス性肝炎（E型及びA型を除く）1 [2]，カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2 [11]，梅毒2 [17]，播種性クリプトコックス症1 [1]，百日咳12 [462]

#### ★ 定点把握疾患の報告数

定点報告疾患	警報基準値		注意報基準値	大口保健所管内				始良保健所管内				県全体		
	開始基準値	終息基準値		1週前		今週		1週前		今週		今週		
				定点当たり報告数	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減	定点当たり報告数	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	0.00	0	0.00	→	0.00	1	0.09	↗	37	0.40	↓
RSウイルス感染症	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.43	1	0.14	↓	8	0.15	↓
咽頭結膜熱	3.00	1.00	-	0.00	0	0.00	→	1.29	20	2.86	↗	59	1.09	→
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	4.00	5	5.00	↗	1.57	14	2.00	↗	89	1.65	↗
感染性胃腸炎	20.00	12.00	-	3.00	1	1.00	↓	8.86	60	8.57	↓	486	9.00	↗
水痘	2.00	1.00	1.00	0.00	0	0.00	→	0.29	4	0.57	↗	31	0.57	↗
手足口病	5.00	2.00	-	5.00	6	6.00	↗	11.29	65	9.29	↓	716	13.26	↓
伝染性紅斑	2.00	1.00	-	0.00	0	0.00	→	0.14	1	0.14	→	13	0.24	↓
突発性発しん	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.71	1	0.14	↓	28	0.52	↗
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	0.00	0	0.00	→	3.71	17	2.43	↓	125	2.31	↓
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	0.00	0	0.00	→	0.14	1	0.14	→	9	0.17	↗
急性出血性結膜炎	1.00	0.10	-	/	/	/	/	0.00	0	0.00	→	0.00	0.00	→
流行性角結膜炎	8.00	4.00	-	/	/	/	/	2.00	0	0.00	↓	6	0.86	↓
細菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0.00	0.00	→
無菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	1	0.08	↗
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0.00	0.00	→
クラミジア肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0.00	0.00	→
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	2	0.17	↓
インフルエンザ入院患者（人）	-	-	-	0	0	/	→	0	0	/	→	集計中	/	→

※ 警報・注意報の「-」は対象としないことを意味します。

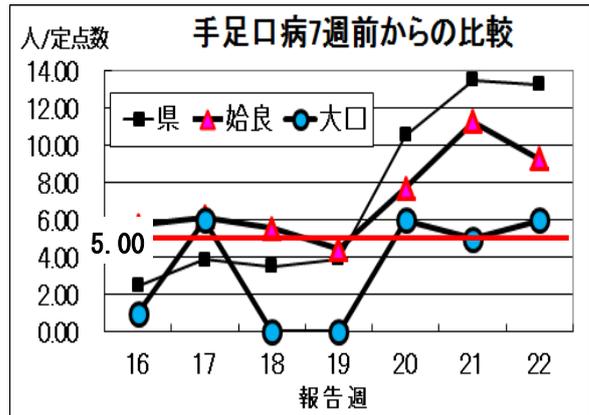
※ 警報・・・赤字の太枠部分，注意報・・・斜体文字で黄色の網掛け部分

## ☆今週の主な感染症の動向

県内に流行発生警報発令中です！(5月23日発令)

### ○手足口病

今週、**大口保健所管内**における手足口病の患者報告数は、前週より1人多い6人(定点当たり6.00人)に増加し、3週連続で流行発生警報基準値\*を超えています。**始良保健所管内**の患者報告数は、前週より14人少ない65人(定点当たり9.29人)に減少したものの、7週連続で流行発生警報基準値\*を超えています。大口・始良保健所管内とも、患者の年齢は、1歳及び2歳が多い状況です。**県全体**では、前週より14人少ない716人(定点当たり13.26人)に減少したものの、発生動向調査開始以降、最多となっております、3週連続で流行発生警報基準値\*を超えています。手足口病の原因ウイルスは、症状回復後も1か月程度、便からウイルスが排泄されることから、手洗いの励行と排泄物の適切な処理が必要です。\*手足口病の流行発生警報基準値：開始基準値定点当たり5.00人、終息基準値2.00人



## ☆今週のトピック

### 「国内において麻疹患者数が増えています！」

本年第21週現在、**国内**における麻疹の患者報告数が566人となり、既に昨年1年間の累計報告数282人(暫定値)の2倍を超えています。

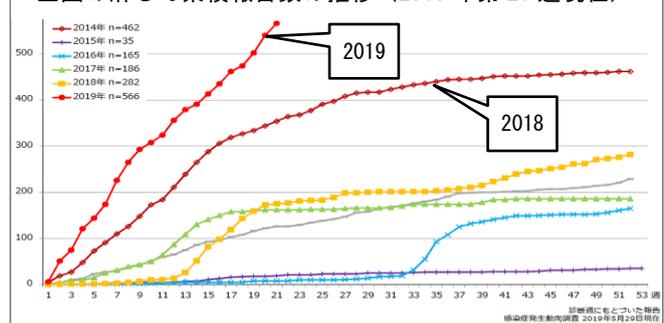
**都道府県別**では、大阪府(142例)、東京都(96例)、三重県(54例)、神奈川県(50例)が多く、約7割が20歳以上となっています。また、検出され

たウイルスの遺伝子型をみると、渡航者が海外で感染して帰国後に発症し、免疫のない人へ感染を拡げている状況と推測されます。WHOは、昨年11月に世界的に麻疹の発生数が増加していることについて注意喚起を行いました。国内における感染拡大の防止のためには、個々の予防と集団免疫を維持するため、麻疹風疹混合(MR)ワクチンの2回接種を徹底する必要があります。

つきましては、定期予防接種のⅠ期(1歳)、Ⅱ期(就学1年前の児)の対象児が通園している**幼稚園、保育所等**におかれては、保護者等に対する接種勧奨に御協力いただくようお願いします。

**医療機関、集団生活施設、会社等**におかれては、感染防止及び職員自身が感染源とならないため、母子手帳や抗体検査で接種歴・罹患歴を確認しておくことが必要です。**医師**におかれては、受診した患者が、発熱、カタル症状、発疹等の症状を呈した場合は、麻疹である可能性も考慮し、渡航歴・国内旅行歴・麻疹含有ワクチンの接種歴、麻疹罹患歴を確認いただき、麻疹と診断した場合は、直ちに当所へ電話(Tel.0995-44-7956)後、届出いただくようお願いします。

全国の麻疹累積報告数の推移(2019年第21週現在)



## ☆学校における感染症による出席停止の状況(感染症情報収集システムを集計)

**霧島市**: 流行性角結膜炎1人(中), 感染性胃腸炎1人(小), 溶連菌感染症3人(小), 手足口病2人(小), アデノウイルス感染症1人(小) **湧水町**: なし

**始良市**: 水痘1人(小), 感染性胃腸炎1人(小), 溶連菌感染症1人(小), ヘルパンギーナ1人(幼), アデノウイルス感染症4人(幼) **伊佐市**: 感染性胃腸炎2人(高)

※幼: 幼稚園, 小: 小学校, 中: 中学校, 高: 高校

始良・伊佐地域感染症情報 2019年第22週報